

該当学年	授 業 科 目 名	担 当 教 員	
1 年	幼児教育実習 I	担当教員	
サブタイトル	実践を通じた幼稚園教育の基礎理解	単 位 数	5※
授業形態	演習	※幼児教育実習 I・II 事前事後指導 合計で5単位	
開講時期	通年	出席要件	
到 達 目 標			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 幼稚園において、幼児との遊びや生活を通して、環境や一日の流れを知るとともに、幼児の実態や発達の姿を具体的に理解することができる。 2. 学校で学んだことを実際の場面とつなげて考えることができる。 3. 幼児への働きかけや環境構成のあり方など、具体的な援助の方法について学ぶことができる。 4. 部分実習、ピアノ、バス乗車、未就園児の保育、個人行動記録、実習録などの課題に意欲的に取り組み、保育における実践力を身につけることができる。 5. 実践を記録し、気づいたことを整理したり反省したりしながら、実践にいかしていくことができる。 6. 幼稚園教諭としての使命と役割について理解し、状況に応じて行動することができる。 			
ディプロマ・ポリシー（専門士授与の方針）との関連			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 幼児教育実習を通して、幼児教育者としての情熱や責任感を身につける。 2. 幼児教育実習を通して、専門職に関する知識・技能及び表現力を習得する。 3. 幼児教育実習を通して、幼児教育者として豊かな人間性を身につける。 			
授 業 の 方 法			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 幼稚園教育を理解するために、見学・観察実習を行う。 2. 保育探究 I で体験したことを生かし、自分の課題を自覚し解決方法を考えながら、幼稚園教師の役割・援助のあり方を具体的に学ぶ。 3. 部分実習指導案・実習録の記述の仕方・個人行動記録の仕方を理解する。 4. 模擬保育を実践し、幼児理解と指導法を体験する。 			
テキスト・教材・参考図書			
テキスト：『聖徳大学幼稚園実習必携』 参考図書：『幼稚園教育要領解説』 文部科学省 フレーベル館 平成 30 年			
評 価 の 要 点		総 合 評 価 割 合	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 事前・事後オリエンテーションすべてに出席すること 2. 実習に際しては、決められた事項を遵守すること 3. 提出物に関して期日を厳守すること 4. 評価については、幼児教育実習 I・II の総合評価とし、卒業年次の後期に行う。 		実習事前指導、実習事後指導及び幼稚園の評価を合わせて、総合評価として 100% とする。	
履修上の注意事項や学習上の助言など			
<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーションの欠席・遅刻、提出課題の未提出者は、実習配属を見送る場合がある。 2. 保育を学ぶ実習生としての自覚をもち授業、実習に臨むこと 3. 服装指定時は、フォーマルスーツで参加すること 4. 幼児教育実習 I を終了後、幼児教育実習 II へすすむ。 			

授 業 回 数 別 教 育 内 容		身につく資質・能力
1回	ガイダンス 幼稚園教育の理解と幼児教育実習Ⅰの意義・目的、心構え 履修カルテの記入 安全教育・人権教育	幼稚園教育理解 自己課題の明確化 安全・人権の理解
2回	児童文化財について理解する。 絵本・紙芝居等	絵本・紙芝居の理解 計画力 表現力
3回	部分実習指導計画の書き方について知り、理解する。 部分指導案を作成する。	部分実習指導案の理解 文章力 計画力
4回	実習録の書き方について知り、理解する。	実習録について理解 記述力 表現力
5回	個人行動記録の書き方について理解する。	個人行動記録の理解 幼児理解 文章表現力
6回	附属幼稚園七園見学実習の目的や諸注意について理解する。	見学実習の理解 使命感 期待感
7回	幼稚園児へのプレゼントづくりを通して、製作の方法や注意事項について理解する。 指導案返却により、部分指導のあり方に行いて考える。	製作の方法理解 部分指導のあり方理解
8回	附属幼稚園七園 見学実習 実習園について知り、幼稚園や幼児に親しみをもつ。	幼稚園の理解 実習への期待 幼児実態や教師の援助について知る
9回	附属幼稚園七園 見学実習 実習園について知り、幼稚園や幼児に親しみをもつ。	幼稚園の理解 実習への期待 幼児実態や教師の援助について知る
10回	保育実践<模擬保育>① ・作成した指導案に基づき、模擬保育を実践する。 保育実践の評価・反省①・模擬保育の指導法を評価・反省し、次回の模擬保育に反映する方法を理解する。	表現力 省察力 自己分析力
11回	保育実践<模擬保育>② ・作成した指導案に基づき、模擬保育を実践する。 保育実践の評価・反省①・模擬保育の指導法を評価・反省し、次回の模擬保育に反映する方法を理解する。	表現力 省察力 自己分析力
12回	実習直前指導 園長講話 ・附属幼稚園の沿革、幼稚園について、幼稚園教諭に必要な資質、実習を行うにあたっての具体的な注意点を理解する。 個人面談	理解力 使命感 期待感 自己分析力
13回	実習事後指導	理解力 省察力 使命感 自己分析力
14回	実習事後指導 個人面談	理解力 省察力 使命感 自己分析力